

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年11月12日

【四半期会計期間】 第88期第2四半期(自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)

【会社名】 株式会社パーカーコーポレーション

【英訳名】 PARKER CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 伊藤 善和

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目22番1号

【電話番号】 03(5644)-0600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役業務本部長 山崎 敏男

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目22番1号

【電話番号】 03(5644)-0600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役業務本部長 山崎 敏男

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社パーカーコーポレーション大阪支店  
(大阪市北区豊崎二丁目7番5号)  
株式会社パーカーコーポレーション名古屋支店  
(名古屋市中村区名駅三丁目20番1号)  
株式会社パーカーコーポレーション九州支店  
(北九州市小倉北区浅野二丁目11番15号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第87期 第2四半期 連結累計期間	第88期 第2四半期 連結累計期間	第87期
会計期間		自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高	(千円)	17,517,982	23,076,643	39,578,084
経常利益	(千円)	946,890	1,374,649	2,344,336
四半期(当期)純利益	(千円)	568,367	981,713	1,647,719
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,902,475	872,163	3,889,109
純資産額	(千円)	18,083,960	20,554,744	20,210,950
総資産額	(千円)	34,195,194	43,288,493	42,520,592
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	21.93	37.89	63.59
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	46.9	42.6	41.6
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	4,685	1,662,383	1,934,333
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	800,887	772,233	3,556,303
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	51,690	9,175	1,577,365
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	4,797,050	6,361,037	5,609,820

回次		第87期 第2四半期 連結会計期間	第88期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	12.52	22.31

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国では雇用情勢や所得環境の改善を背景に住宅等への個人消費は緩やかな回復基調となりましたが、中東及び東欧での政情不安やアジア圏の成長鈍化から不安定な経済環境が継続しました。

わが国の経済につきましては、消費税率引上げに伴う反動や円安による資源価格の高騰、夏の天候不順等の影響により個人消費には伸び悩みが見られましたが、金融緩和策や経済対策により企業の景況感は緩やかに改善しました。

このような経済情勢の下、当社グループではマーケティング力の強化、生産体制の効率化推進、適地生産体制の更なる強化によりグローバル市場への販売強化を行ってまいりました。

その結果、当社グループの第2四半期の連結業績は、円安による為替の影響もあり、売上高は23,076百万円（前年同期比31.7%増）、営業利益は1,358百万円（前年同期比88.8%増）、経常利益は1,374百万円（前年同期比45.2%増）となり、四半期純利益は981百万円（前年同期比72.7%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

#### ・機械部門

自動車業界向け製造装置及び食品業界向け材料等の受注は、前年同期並みに堅調に推移しましたが、食品及び製靴業界向けの製造設備物件の販売が減少しました。

当部門の売上高は、1,067百万円（前年同期比14.7%減）、営業損失は54百万円（前年同期の営業利益は9百万円）となりました。

#### ・化成部品部門

自動車業界向け製造販売は、国内市場では軟調に推移する一方、海外市場では好調となりました。また、前年12月に子会社化したアサヒゴム株式会社の製造販売が加わりました。

当部門の売上高は、7,112百万円（前年同期比93.1%増）、営業利益は738百万円（前年同期比106.5%増）となりました。

#### ・化学品部門

前年同期の洗浄装置に相当する大型物件の受注はありませんでしたが、国内及びアジア地域での一般工業用及び特殊ケミカルの製造販売は堅調に推移しました。

当部門の売上高は、2,668百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は58百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

#### ・産業用素材部門

国内、アジア市場共に自動車用及び家電用防音材の製造販売は好調に推移しました。また、アサヒゴム株式会社の子会社化による同社の自動車用防音材及び生活資材の販売が加わりました。

当部門の売上高は、9,181百万円（前年同期比36.0%増）、営業利益は569百万円（前年同期比162.4%増）となりました。

## ・ 化工品部門

アジア市場におけるファインケミカルの製造販売は好調に推移しましたが、国内市場でのカーケア関連ケミカルは、ガソリン価格の高騰や夏の天候不順の影響により低調に推移しました。また、前年同期での塗装設備に相当する大型物件の受注もありませんでした。

当部門の売上高は、1,633百万円（前年同期比14.1%減）、営業損失は0百万円（前年同期の営業利益は59百万円）となりました。

## ・ その他部門

中国及びロシアとの貿易におけるケミカル品等の販売が堅調に推移しました。

当部門の売上高は、1,413百万円（前年同期比17.9%増）、営業利益は46百万円（前年同期比139.5%増）となりました。

## (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ767百万円増加し、43,288百万円となりました。主な要因は、商品及び製品の増加（510百万円）及び株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加（193百万円）によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ424百万円増加し、22,733百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加（619百万円）によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ343百万円増加し、20,554百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（871百万円）及び為替換算調整勘定の減少（267百万円）によるものです。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、751百万円の増加の6,361百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,570百万円（前年同期は937百万円）、減価償却費517百万円（前年同期は473百万円）、売上債権の増減額によるキャッシュ・フローの増加457百万円（前年同期は931百万円の減少）、法人税等の支払額469百万円（前年同期は214百万円）等により、1,662百万円の収入（前年同期は4百万円の収入）となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規製造設備・自動車用金型等の有形固定資産の取得による支出679百万円（前年同期は533百万円）、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出143百万円等により、772百万円の支出（前年同期は800百万円の支出）となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額によるキャッシュ・フローの減少460百万円（前年同期は264百万円の収入）、長期借入による収入950百万円（前年同期は1,300百万円の収入）、配当金の支払77百万円（前年同期は64百万円）、少数株主への配当金の支払266百万円（前年同期は18百万円）等により、9百万円の支出（前年同期は51百万円の収入）となりました。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は447百万円であります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,000,000
計	40,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年11月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	26,801,452	26,801,452	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は、 1,000株であります。
計	26,801,452	26,801,452		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年9月30日		26,801		2,201,205		2,210,605

## (6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本パーカライジング株式会社	東京都中央区日本橋1丁目15-1	6,058	22.6
ビービーエイチ フォー ファイ デリテイ ロー プライズド ストック ファンド(プリンシ パル オール セクター サブ ポートフォリオ)(常任代理 人 株式会社三菱東京UFJ銀 行)	245 SUMMER STREET BOSTON MASSACHUSETTS 02210 (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	2,595	9.7
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	1,764	6.6
ユニベスト株式会社	東京都中央区銀座4丁目13-15	1,476	5.5
株式会社日本パーカーライジ ング広島工場	広島県広島市南区出島1丁目34-26	877	3.3
公益財団法人里見奨学会	東京都中央区日本橋1丁目15-1	646	2.4
里見 菊 雄	東京都大田区久が原	590	2.2
浜 田 信	神奈川県鎌倉市佐助	562	2.1
株式会社旭千代田ホールディ ング	愛知県尾張旭市東栄町4丁目8-1	548	2.0
納 塚 康 子	京都府相楽郡精華町桜が丘	402	1.5
計		15,519	57.9

(注) 1. 大和証券投資信託委託株式会社から平成26年9月18日付で関東財務局長に提出された大量保有報告書により平成26年9月15日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末における実質所有株式数の確認ができませんでしたので、上記の大株主の状況には含めておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等の保有割合 (%)
大和証券投資信託委託株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号	1,354	5.1

2. 上記のほか当社所有の自己株式895千株(3.3%)があります。

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 895,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 25,740,000	25,740	
単元未満株式	普通株式 166,452		
発行済株式総数	26,801,452		
総株主の議決権		25,740	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」欄には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ4,000株(議決権4個)及び622株含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式165株が含まれております。

## 【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
株式会社パーカー コーポレーション	東京都中央区日本橋人形町 二丁目22番1号	895,000		895,000	3.33
計		895,000		895,000	3.33

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。



## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,628,820	6,364,043
受取手形及び売掛金	2 12,060,553	2 11,494,399
商品及び製品	2,966,481	3,477,330
仕掛品	427,978	404,632
原材料及び貯蔵品	1,346,851	1,186,652
繰延税金資産	306,792	310,299
その他	924,015	1,023,767
貸倒引当金	7,478	7,840
<b>流動資産合計</b>	<b>23,654,014</b>	<b>24,253,284</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	7,542,221	7,450,332
減価償却累計額	4,337,485	4,400,707
建物及び構築物(純額)	3,204,735	3,049,624
機械装置及び運搬具	6,631,029	6,747,851
減価償却累計額	4,712,960	4,765,796
機械装置及び運搬具(純額)	1,918,069	1,982,055
土地	6,061,150	6,050,851
リース資産	589,109	524,551
減価償却累計額	295,226	306,463
リース資産(純額)	293,882	218,088
建設仮勘定	237,446	261,641
その他	3,828,501	3,895,380
減価償却累計額	3,230,258	3,270,520
その他(純額)	598,243	624,860
<b>有形固定資産合計</b>	<b>12,313,527</b>	<b>12,187,122</b>
<b>無形固定資産</b>		
借地権	609,829	615,064
リース資産	5,554	4,072
のれん	1,373	1,144
その他	141,917	191,236
<b>無形固定資産合計</b>	<b>758,675</b>	<b>811,517</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,819,940	5,013,828
長期貸付金	61,631	63,000
繰延税金資産	23,501	22,330
その他	1,078,723	1,125,999
貸倒引当金	189,422	188,589
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>5,794,374</b>	<b>6,036,568</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>18,866,578</b>	<b>19,035,209</b>
<b>資産合計</b>	<b>42,520,592</b>	<b>43,288,493</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	7,621,880	7,585,176
短期借入金	4,819,383	4,318,887
1年内返済予定の長期借入金	350,000	626,752
リース債務	164,291	117,119
未払法人税等	434,741	332,217
賞与引当金	518,086	516,701
その他	1,430,658	1,620,690
流動負債合計	15,339,042	15,117,544
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,038,248	4,658,221
リース債務	155,050	115,120
繰延税金負債	759,275	798,177
役員退職慰労引当金	209,816	208,802
退職給付に係る負債	1,667,766	1,697,735
資産除去債務	14,946	14,895
その他	125,495	123,252
固定負債合計	6,970,600	7,616,205
負債合計	22,309,642	22,733,749
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	10,502,667	11,373,938
自己株式	204,056	204,687
株主資本合計	14,777,215	15,647,855
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	2,350,694	2,495,763
繰延ヘッジ損益	5	868
為替換算調整勘定	600,881	333,329
退職給付に係る調整累計額	29,189	26,330
その他の包括利益累計額合計	2,922,393	2,803,630
少数株主持分	2,511,341	2,103,258
純資産合計	20,210,950	20,554,744
負債純資産合計	42,520,592	43,288,493

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	17,517,982	23,076,643
売上原価	13,444,787	17,427,496
売上総利益	4,073,195	5,649,147
販売費及び一般管理費	1 3,353,843	1 4,290,854
営業利益	719,351	1,358,292
営業外収益		
受取利息	15,206	18,050
受取配当金	24,409	25,439
負ののれん償却額	8,018	-
持分法による投資利益	88,644	24,055
為替差益	122,932	455
その他	27,300	46,271
営業外収益合計	286,511	114,273
営業外費用		
支払利息	38,723	61,826
その他	20,248	36,089
営業外費用合計	58,972	97,916
経常利益	946,890	1,374,649
特別利益		
固定資産売却益	501	2,693
投資有価証券売却益	-	123,911
負ののれん発生益	-	24,988
関係会社株式売却益	-	100
関係会社出資金売却益	-	885
保険差益	-	47,345
特別利益合計	501	199,924
特別損失		
固定資産売却損	8,857	46
固定資産除却損	723	2,755
減損損失	-	1,442
特別損失合計	9,581	4,244
税金等調整前四半期純利益	937,810	1,570,329
法人税、住民税及び事業税	256,722	380,708
法人税等調整額	3,487	9,710
法人税等合計	260,209	370,997
少数株主損益調整前四半期純利益	677,601	1,199,331
少数株主利益	109,233	217,618
四半期純利益	568,367	981,713

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	677,601	1,199,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	348,830	115,593
繰延ヘッジ損益	229	862
為替換算調整勘定	770,765	480,661
退職給付に係る調整額	-	2,862
持分法適用会社に対する持分相当額	105,508	34,175
その他の包括利益合計	1,224,874	327,167
四半期包括利益	1,902,475	872,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,566,689	862,950
少数株主に係る四半期包括利益	335,786	9,213

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	937,810	1,570,329
減価償却費	473,928	517,537
投資有価証券売却損益(は益)	-	123,911
負ののれん償却額	8,018	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	9,226	368
賞与引当金の増減額(は減少)	3,059	1,191
退職給付引当金の増減額(は減少)	255	-
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	-	18,597
受取利息及び受取配当金	39,615	43,490
支払利息	38,723	61,826
持分法による投資損益(は益)	88,644	24,055
有形固定資産除却損	723	2,755
有形固定資産売却損益(は益)	8,356	2,646
関係会社出資金売却損益(は益)	-	885
減損損失	-	1,442
負ののれん発生益	-	24,988
為替差損益(は益)	67,556	4,975
売上債権の増減額(は増加)	931,667	457,315
たな卸資産の増減額(は増加)	11,227	448,412
仕入債務の増減額(は減少)	113,682	10,241
その他	210,466	169,488
小計	210,115	2,144,557
利息及び配当金の受取額	44,107	49,327
利息の支払額	35,124	61,798
法人税等の支払額	214,412	469,704
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,685</b>	<b>1,662,383</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(は増加)	5,172	16,032
有形固定資産の取得による支出	533,615	679,048
有形固定資産の売却による収入	2,450	4,550
無形固定資産の取得による支出	-	143,175
投資有価証券の取得による支出	4,219	4,368
投資有価証券の売却による収入	-	161,351
貸付けによる支出	260	-
貸付金の回収による収入	292	174
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	-	85,114
関係会社出資金の払込による支出	242,514	-
連結子会社出資金の追加取得による支出	-	90,326
その他	28,190	122,536
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>800,887</b>	<b>772,233</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	264,783	460,008
ファイナンス・リース債務の返済による支出	119,370	101,228
長期借入れによる収入	1,300,000	950,000
長期借入金の返済による支出	1,310,000	52,986
配当金の支払額	64,788	77,722
少数株主への配当金の支払額	18,021	266,598
その他	911	631
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,690	9,175
現金及び現金同等物に係る換算差額	282,600	129,757
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	461,910	751,216
現金及び現金同等物の期首残高	5,220,567	5,609,820
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	38,393	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 4,797,050	1 6,361,037

## 【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が50,837千円増加し、利益剰余金が32,719千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微となっております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日至平成26年9月30日)	
1 税金費用の計算	当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

## 1 偶発債務

子会社の輸入通関納付猶予に対して、次のとおり債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
PARKER INTERNATIONAL CORP. (THAILAND)LTD.	93,444千円	PARKER INTERNATIONAL CORP. (THAILAND)LTD.	102,893千円

連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
	千円	B&H KOREA CO.,LTD.	137,540千円

## 2 受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
受取手形割引高	55,000 千円	82,423 千円
受取手形裏書譲渡高	千円	204,887 千円

## (四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
保管・運送費	568,898千円	822,149千円
給与手当・賞与金	814,538 "	1,138,745 "
賞与引当金繰入額	338,432 "	409,839 "
退職給付費用	76,792 "	67,427 "
役員退職慰労引当金繰入額	11,349 "	14,528 "
試験研究費	324,462 "	303,519 "

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
現金及び預金	4,816,221千円	6,364,043千円
預入期間が3か月を超える定期預金	19,170 "	3,006 "
現金及び現金同等物	4,797,050千円	6,361,037千円



## (株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	64,788	2.5	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月6日 取締役会	普通株式	64,777	2.5	平成25年9月30日	平成25年12月5日	利益剰余金

## 3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	77,722	3.0	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年11月4日 取締役会	普通株式	77,718	3.0	平成26年9月30日	平成26年12月5日	利益剰余金

## 3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,251,617	3,684,406	2,730,569	6,750,717	1,901,785	16,319,097	1,198,884	17,517,982		17,517,982
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,416	62,358	23,610	38,409	157	132,953	59,259	192,212	192,212	
計	1,260,034	3,746,765	2,754,180	6,789,127	1,901,943	16,452,050	1,258,144	17,710,195	192,212	17,517,982
セグメント利益	9,691	357,822	55,856	217,172	59,209	699,753	19,598	719,351		719,351

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,067,567	7,112,622	2,668,249	9,181,225	1,633,656	21,663,320	1,413,322	23,076,643		23,076,643
セグメント間の 内部売上高又は振替高	65,995	373,932	65,689	158,571	298	664,487	67,395	731,882	731,882	
計	1,133,562	7,486,555	2,733,938	9,339,796	1,633,955	22,327,808	1,480,717	23,808,526	731,882	23,076,643
セグメント利益又は 損失( )	54,924	738,817	58,118	569,826	478	1,311,359	46,932	1,358,292		1,358,292

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に变更しております。

当該変更により、当第2四半期連結累計期間の各セグメント利益への影響は軽微となっております。

## (金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

## (有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

## (デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	21円93銭	37円89銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	568,367	981,713
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	568,367	981,713
普通株式の期中平均株式数(株)	25,912,814	25,906,920

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第88期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）中間配当について、平成26年11月4日開催の取締役会において、平成26年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	77,718千円
1株当たりの金額	3円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成26年12月5日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月10日

株式会社パーカーコーポレーション

取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 村 山 憲 二 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 植 村 文 雄 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パーカーコーポレーションの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パーカーコーポレーション及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。